

(学年) 2 学年、(教科・科目) 外国語・コミュニケーション英語Ⅱ

協働学習

(単元) Train manners

(本時のねらい)

・題材観

私たちの日常生活の身近にある列車など公共交通機関を利用する際の乗車マナーを確認するとともに、中学校既習の基本的な語いや、禁止・命令を用いた表現を復習する機会とする。絵と英文のマッチングを楽しみながら、英語表現に慣れさせる活動としたい。

・指導観

公共交通機関の利用は多くの生徒の日常生活と関連があり、またワークシートは基本的な語いを中心に構成されているので、生徒にとって親しみやすい内容となっている。ALT と十分な音読練習を行うことで、カードゲームに無理なく参加できることを期待する。これまでも視覚的教材（電子黒板に絵を映す）とマッチングしながら英語を話したり書いたりする活動を経験しているため、生徒の理解を助ける授業展開であると考えている。

(ICT活用方法)

導入：乗車マナーを表す10枚の絵を提示し、本時の学習内容に対する生徒の興味・関心を惹く。カラー版で大きく投影できるので、紙媒体に比べ、情報をよりわかりやすく明確に伝えることができる。

展開：答え合わせの場面でアニメーションを使い、正解を共有する。

まとめ：ワークシートで使用した絵と描写の異なる絵を映し、学級全体で正解を共有し、本時の学習の復習をする。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 5分	・電子黒板に映された絵を見て、本時の授業内容を連想する。	・電子黒板に乗車マナーを表す10枚の絵を提示し、本時の活動のテーマが何であるかを英語2語で推測させる。	・乗車マナーを表す10枚の絵を電子黒板に提示し、テーマが書かれている部分は付箋で隠しておく。
展開 35分	・乗車マナーに関心をもつ。 ・ワークシートに取	・それぞれの絵が示す乗車マナーが何であるのか、日本語で答えるように伝える。 ・ワークシートの Key	・プレゼンテーションソフトのアニメーションを活用して、日本語の意味を示す。 ・ワークシートと同じものを

	<p>り組み、答え合わせをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループになり、10組の絵と英文のカードを用いてゲームをする。 	<p>phrases の音読練習をさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁止・命令を表す英文の構造を説明する。 ・ゲームは神経衰弱であることを伝える。 ・カードがマッチする度に英文を音読するというルールを伝える。 	<p>電子黒板に映す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトのアニメーションを活用して、赤字で正解を示す。
<p>まとめ 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに参加しながら、乗車マナーを表す英語の理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの絵と描写の仕方が異なる絵を用いて、本時の復習をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を電子黒板に映し、アニメーションを活用して、正解を示す。

(授業の様子)



(使用したワークシートの一例)



2. Please wait in line.



8. Don't leave garbage.

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

ワークシートと同じものがカラーで電子黒板に映されたことで、生徒の関心を惹いたり、学習意欲の向上に有効であった。注意すべき英語の構造を電子黒板上でマークし、それらを学級全体でスムーズに共有できた。答え合わせの場面で、アニメーションや赤字を活用したことで正解が見やすく、学級全体での情報共有に役立った。

本時はカードゲームも行っており、今後もICT一辺倒になるのではなく、ICTと紙媒体のそれぞれの特徴を生かした授業構成になるように努めたい。